

令和5年度 水俣第二中学校の一年間（HPより）



【明日は入学式】 050410

明日は入学式。2・3年生は式には参加できませんが、しっかり準備をして新入生を迎えます。玄関前の溝の金属の蓋を外して掃除をする先輩たち。さすが「場を清める」中学生。



【伸びしろ】 050413

さて、ここはどこでしょう？本来の姿はこんなもんじゃありません。明日からはばっちりです。伸びしろという事にしておきましょう。



【あいさつ運動】 050414



二中伝統のあいさつ運動が始まりました。朝7時40分から、生徒会執行部のメンバーを主にバスケットボール部員も加わりながら、登校する生徒に爽やかなあいさつをしています。「先にすればあいさつ、後にすれば返事」と言います。「礼を尽くす」中学生の皆さん、メンバーより先の「あいさつ」にチャレンジしましょう！

【よく遊び】 050420

昼休みの運動場。よく遊び良く遊べ。高校に入ったら見かけない風景。猶予は11か月、1年と11ヶ月、2年と11か月。今しかできないことを今やりましょう。



【体育大会結団式】 050425

今日、体育大会の結団式を行いました。生徒会長からスローガンの発表の後、赤・青両団に分かれて結団式。体育大会に向けて心を一つにしました。両団の団長も気合が入っています。

【12集団宿泊教室修了】050428

2日間の集団宿泊教室が終わりました。1年生の元気の良い、発表する意欲や力、まとめなどをきちんと書くことができる力、小学生から積み重ねてきた良さが発揮されました。宿泊棟に水俣第二小学校5年生の時のお礼状が掲示してありましたが、そのころからしっかり書く習慣がついていたようです。さらに伸ばしたい力です。



森下さんが「ヒメタツ」について話してくださった後も、次々とたくさんの質問をしていました。こんな子どもたちはなかなかいません。

その中に「『ヒメイカ』は何匹くらいいますか？」という質問がありました。「ヒメタツだよ。」という顔をしたり、「ニヤニヤ」した表情も見えましたが、森下さんは「ヒメイカというイカもいるよ。日本ではかわいいものや小さいものにヒメ〇〇と名付けたりします。」と言ってしばらくヒメイカの説明をした後、ヒメタツの生息数について回答されました。

「一所懸命質問している子どもを否定するようなことは決してしない。」という姿勢に私たちも学ばせていただきました。

【分別地区生徒会】050509

分別収集に参加するための地区生徒会を開きました。地区ごとに分かれ、実施日を確認。いよいよ今月から取組が始まります。近年、参加率が少し下がっているのが課題という事、「環境教育の二中」は水俣第二中学校の大きなブランド。いくつかの教科書でもその取り組みが紹介されるほどです。社会への参画は学校が目指す「自律と自立」への手立ての一つ。参加はもちろんのこと、地域の方との語らいの場にしましょう。

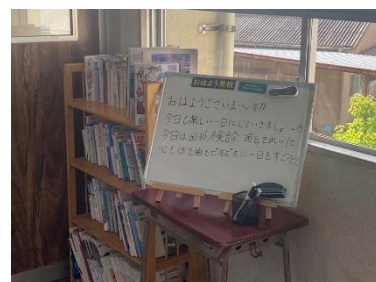


【匠の技】050512

闘魂碑の周りはいつもきれいにお客様をもてなす龍安寺の石庭のごとき渦巻き模様が描かれています。皆さんが登校する頃には仕上がっています。今日も匠の技が光ります。誰がしてくれているんだろうと気づく心が大事です。毎日ありがとう。

【今日の一言】050523

とある教室の前、「おはよう黑板」と名付けられた毎朝のメッセージ。「今日も楽しい一日にしていましょ〜。」が良いですね。「今日も」ということは、きっと「一昨日も昨日も、明日も明後日も」ということでしょう。





【花いっぱい運動】 050605

今日は1年生が、水俣市の花いっぱい運動のサルビアとマリーゴールドを植え付けました。成長したら花いっぱいの正門で皆さんをお迎えする予定です。日々の水やりもできるかな。自分たちで植えた花々に目が向く子どもたちになると良いなあと思っています。

【生徒総会】 050606

生徒総会を行いました。1年間の活動方針と活動内容について承認されました。ところで、勘違いしている人が多いのですが「生徒会」は生徒全員のこと、前に出ている人たちは生徒会執行部です。



【学習計画作成】 050614

今日の5時間目は第1回定期テスト（今年度から中間・期末テストが第1回～4回定期テストに名前が変わりました。）に向けての個人の学習計画を作りました。1・2年生の教室には生徒会の先輩方が入り、学習計画の作り方について助言をしました。1年生にとっては初めての定期テスト、先輩のアドバイスがとても役に立ちました。



【認知症サポーター養成講座】 050630

3年生はグリーンタイム（総合的な学習の時間）に「認知症サポーター養成講座」を受講しました。「認知症のイメージは？」インストラクターからの最初の問いになかなか答えが浮かびません。何事も正しく理解することが始まりです。誰もが直面することです。身近な人、大切な人のサポートができるよう真剣に学んでいます。





【命は奇跡の連続】050707

2年生の学年行事として大橋久美子さん(さんSUN助産院院長)をお招きして「命の講話」を行いました。助産師としての経験をもとにした誕生の奇跡や命の大切さについてのお話に生徒もメモを取りながら真剣に聞き入っていました。参加された保護者の皆さんからも「自分自身も振り返り、考えさせられ、原点に戻れました。」「今日は心に響く言葉がたくさんありました、子どもの心にも届いてくれたらとおもいます。」等の感想がありました。お母さん方は自分の子どもとの14年間を思い出しながら聞かれていました。

講話後の雑談の中で『産後パパ休暇』が話題になりました。ごろごろしてゲームをしている、ご飯も作らない等、ただの「パパ休暇」になっている。また、ミルクをあげる、おむつを替える等、手伝いをすればよいという事ではなく、ママの時間の余裕をつくるのが大事だ。『産後ママサポート休暇』と名前を変えた方が良いのではないかという事でした。水俣二中ではそう呼ぶことにします。

【全国大会出場】050805

二中生2人が、8月22日(火)から25日(金)にわたり、愛媛県総合運動公園陸上競技場を会場として開催される「第50回全日本中学校陸上競技選手権大会」の男子3000m走に出場します。おめでとうございます。



【あいさつ名人】050817

平成17年頃からはじまった水俣二中伝統の「あいさつ名人」表彰。1学期の名人は3年生のKさんでした。私も毎朝の正門付近の掃除の時、登校する生徒とあいさつを交わしますが「私より先にあいさつ」、「私からあいさつをされて返す」、「会釈のみ」、「声も会釈もなし」などいろいろです。入試の面接前に練習しても間に合いません。緊張した場面では普段の姿が出ます。

もうすぐ2学期。「先にすればあいさつ、後からすれば返事」あいさつ名人のKさんのような心が伝わるあいさつが飛び交う学校にしたいですね。

【小学校学習会】050826

今年度から、小中連携での夏休み学習会を始めました。夏休みの前半と後半の2回、二中生が二小に出向いて夏休みの宿題や自主学習などの支援をしました。皆さんの成長した姿を見た二小の先生方が一番うれしそうでした。





【幼児との交流学習1】050905

今日は3年1組が、すすかけ保育園と水俣保育園の両園に分かれ「幼児との交流学習」を行いました。中学生、園児の勢いに押されざみです。

【幼児との交流学習2】050907

幼児との交流学習、今日は3年2組です。遊んであげているのか？遊んでもらっているのか？
私の場合、2歳前の孫からは遊んでもらっています。



【あいさつ運動】050914

昨日の朝の生徒会執行部による「あいさつ運動」の風景です。大きな声であいさつが返ってくると嬉しいですね。「あ



いさつをしない人の心理」という記事をみつけました。以下の6つだそうです。私は小学生の頃は②でしたが、中学生になったとたん、先輩が見えた瞬間に大きな声であいさつをしないと、即、体育館裏で鍛えられましたので変わりました。昭和です。

- ①挨拶の重要性を理解できていない。
- ②声に出して挨拶することが、恥ずかしいと思っている。
- ③挨拶は生活において必要のない無駄な行為だと思っている。
- ④極力人と関わりたくないと思っている。
- ⑤自分に興味を持ったり、声をかけたりする人なんていないと思っている。
- ⑥挨拶は先にした方が格下で、負けだと思っている。



【郡市駅伝競走大会】 051017

本日、エコパークで郡市中学校駅伝競走大会が開催され、男子は優勝、女子は3位という見事な結果でした。

男子は11月10日（金）に天草市で開催される県大会に出場します。応援よろしくお願いします。

【自転車点検】051004

朝からの委員会活動で自転車点検を行っています。点検項目はブハベタ（ブレーキ・ハンドル・ベル・タイヤ）という言い方を良くします。チェーンが錆びだらけの自転車が多かったように思います。年に1度は専門家による点検を受け、安全に運転しましょう。



【県駅伝競走大会】051110

本日、小雨が降る中、県中学校駅伝競走大会が開催されました。芦北水俣郡市代表男子の水俣二中は5位、津奈木中は11位。女子代表の水俣一中は12位、津奈木中は14位という結果でした。

駅伝大会へ向けて、たくさんのご配慮、応援ありがとうございました。目標としていた九州大会出場はなりませんでした。選手たちは、最後までしっかり襷を繋いでくれました。



【水俣市小中学校音楽会】051115

第75回水俣市小中学校音楽会が文化会館で開かれ、二中からは3年生と音楽部が参加し、すばらしい歌声を披露しました。今回はコンクールではないので賞は有りませんが、合唱コンクールの時よりも更にレベルアップした歌声は間違いなく最優秀賞です。(もちろん、私を含めた保護者複数の感想です。)



【学校版環境 | SO】051120

今日は水俣市教育委員会と環境課による、水俣市学校版環境 | SO定期審査が行われました。環境教育担当のM先生による審査項目への丁寧な説明の後、意見交換や環境 | SOコーナーの説明を行いました。環境都市水俣にあって、環境教育を推進する役割を果たしている取組を、二中の伝統として後輩にしっかり引き継いでいきたいと思います。

【?】051126

休みの日の闘魂碑前、ビデオカメラをもって何をしているのでしょうか?作業は10時半に開始し、3時半に終了しました。答えが分かるのは12月です。みなさん、その日は早起きをお願いします。「今日も いい日に なるように♪」



【?2】051128

熊本日日新聞でも紹介されました1年生Tさんの作品です。二中ブログ【?】051126と深い関係があります。校長室で絶賛展示中、二中にお寄りの際はぜひご覧ください。

※安住アナ司会のTBS系列(RKK)の朝の情報番組「THE TIME,」で紹介予定です。

【海遊館】051203

大阪にある世界最大級の水族館「海遊館」を見学しています。巨大な水槽を悠々と泳ぐジンベエザメたちの姿に圧倒されています。ペンギンのコーナーには2～3日泊まり込みたいぐらいでした。



【妙心寺】051204

臨済宗妙心寺派の大本山の寺院「妙心寺」で座禅体験を行いました。座禅の後、希望者は警策で叩いてもらいました。なかなかできない経験です。心の掃除を済ませて次は班ごとに目的地に進みます。



【奈良公園】051205

奈良公園に到着しました。専門の観光ガイドさんの案内で南大門、大仏殿を見学しています。話術に引き込まれます。鹿に好かれていますねえ。



【大仏殿】051205

東大寺の金堂である大仏殿は、奈良時代に創建されてから治承と永禄の二度の兵火に遭い、現在の建物は江戸時代に再建されたものです。現在の大仏殿は東西57mですが、もともとは88mあったそうです。大仏は、聖武天皇により天平15年(743年)に造像が発願、天平勝宝4年(752年)に開眼供養会が実施されました。中学生の時、「大仏は大きな護符(752)」と覚えた記憶があります。



【法隆寺】051205 「柿くへば鐘が鳴るなり法隆寺」正岡子規

7世紀に創建された聖徳太子ゆかりの寺院である法隆寺は、創建当時は斑鳩寺（いかるがでら）とよばれていました。西院伽藍は、現存する世界最古の木造建築物群です。法隆寺の建築物群は法起寺と共に、平成5年（1993年）に「法隆寺地域の仏教建造物」としてユネスコの世界遺産（文化遺産）に登録されました。



【大阪城】051205

豊臣秀吉が築いた大坂城の遺構は、現在ほとんど埋没しているため、現在地表に見ることのできる大坂城の遺構は、江戸幕府2代将軍徳川秀忠が実質的な新築に相当する修築を施した大坂城（徳川大坂城）の遺構だそうです。ちなみに「大坂」は「土に返る＝滅びる」と読めるため、「豊か、肥え太る」などの意味のあることとへんの「阪」の字に変えたそうです。



【解散式】051205

2年生の皆さん、引率の先生方、名鉄観光の皆様、3日間お疲れさまでした。楽しく、学びのある修学旅行でした。保護者の皆様、お迎えありがとうございます。無事、解散式を終えました。月並みですが「自宅に着くまでが修学旅行」です。安全運転でお帰り下さい。



【出前授業】051221

水俣高校生の皆さんが、1年生技術のプログラミングの授業の支援に入ってくれました。ご協力ありがとうございました。



【終業式1】051222

今年の流行語大賞は『アレ（A.R.E.）』、今年の世相を表す漢字は『税』でした。さて、皆さんがそれぞれ6・5・4年生だったの時の流行語大賞、今年の漢字を覚えていますか。「三密」と「密」でした。今年は社会生活や学校生活がコロナ禍前に戻り、みなさんの皆さんの活躍を見ることができました。

まずは駅伝男子の都市大会連覇、県大会は昨年以上の5位入賞。選手ばかりでなく、サポートに回った人、練習を続けてきた男女の駅伝チーム。指導に当たった先生方、クラブチーム、保護者の皆さん、みんなで得た快挙です。私が嬉しかったのは、みなさんが競技を通して得た「それぞれの何か」を学校生活に活かしていることです。

また、野球、新体操、フットサルは九州大会・全国大会へ進み、バスケットボール、バドミントン、テニス、バドミントンといった運動部活動も輝きを増し、音楽部や作文・標語などの文化活動でも成果がありました。ステージ発表、合唱、展示物など学びの集大成としての文化祭も二中生らしさにあふれるものでした。

先日はTくんの段ボール甲冑づくりが朝のニュース番組で紹介されました。折り紙の作品展が開かれている教室もあります。それぞれが大事にしていること、熱中していることに素直に拍手が送れる二中生でありたいですね。

【終業式2】051223

各学年の先生に、各学年の今年の漢字を考えてもらいました。

1年生は「素」1年生らしい1年生。邪気が無く、「素」直である。お互いのありのまま（「素」の状態）を受け入れることができる。また、やったことがすぐばれる。反省する「素」直さがあるから隠せない。「素」直、「素」晴らしい、「素」敵な学年。

2年生は「越」インフルエンザによる学級閉鎖、文化祭ステージ発表の急な代役、合唱コンクールで担任が指揮者を務めるなど、色々な山を「越」えてきた。修学旅行でもいろいろな危機を乗り「越」えた2年生。生徒会も中心となり3年生の先輩方を乗り「越」え、夢に向かって挑戦する学校づくりの準備が整ってきた。なお、立志式では湯の児のトントン峠「越」えが待っている。

3年生は、「活」文化祭や合唱、運動面では体育大会、部「活」動、駅伝など、力を合わせ素晴らしい「活」躍をみせてくれた。後輩たちの大きな目標となった。また、水俣市音楽会では、文化祭の講評を「活」かしてさらにレベルアップ。誇りをもって校歌を歌う3年生の姿には圧倒された。二中を「活」性化させた。ということでした。

【大掃除】 051228

今年の部活動も今日が最終日。バレー部、バスケット部は練習後に体育館の大掃除に取り組みました。



【2学期を振り返って2】 051230

2学期は職場体験学習や駅伝競走大会、修学旅行など様々な行事がありました。その中でも生徒全員が一つの目標に向かって一所懸命取り組めたのが文化祭だと思います。今年の文化祭は去年までとは違い、劇や講話、生徒の発表など盛りだくさんな内容で心に残る文化祭になりました。文化祭を成功させることができたのは、生徒一人一人が自分のクラス、学年のために一所懸命頑張ってきたからです。その姿勢に運営の執行部や文化・学習委員会はとても支えられ、生徒会スローガンや「風格ある中学生」に近づいていると感じました。

正直、僕は先日行われた生徒会役員選挙に立候補する人がいるのか心配でしたが、たくさん立候補する人がおり、とても嬉しかったです。結果として当落はありますが、学校をより良くするために行動したことに自信を持ってほしいと思います。

選挙が終わり、3年生は受験に向けてスパートをかける期間に入りました。志望校合格に向けて有意義な冬休みを過ごし、3学期は受験や卒業を見据えて、勉強や今しか過ごすことのできない友達と更に充実した中学校生活最後の3学期を送っていききたいと思います。

(生徒会会長 A. Aさん)



【三太郎駅伝競走大会】 060107

本日、熊日三太郎駅伝競走大会が開催され、水俣市Aチームが1位、Bチームが3位に入り、総合優勝に輝きました。二中学生も複数名が選手として参加、特にN. Iさんは2区、U. Mさんは6区、T. Rさんは7区の区間賞の走りを見せる大活躍でした。

【3学期の抱負1】 060111

文化祭が終わり、いよいよ進路について向き合う時期になりました。私は地元の高校に進学した方が良いのか、小学生の頃から続けてきたバスケットボールで活躍できる県外の高校に進んだら良いのかとても悩みました。私一人では決めることができず、家族で何度も話し合いました。時には担任の先生やコーチにも相談し、三者面談直前まで悩みました。結果的には自分自身が自信を持てるバスケットを頑張ろうと、バスケットで上位が狙える県外の高校への進学を決めました。

県外に進学する不安はたくさんあります。しかし、私が生きてきた中で一番悩んで決めたことなので、新しい環境でも頑張っていこうと思います。入試まであと一週間ですが面接や作文の対策などしっかり取り組んでいきたいです。高校進学後、この決断をしてよかったと思えるように一日一日を大切にしていきたいです。(3年 T. Sさん)

【生徒会役員任命式】060116

生徒会新役員の任命式を行いました。

退任するA会長をはじめとする令和5年度執行部の皆さん、生徒会活動、本当にご苦労様でした。

就任するS会長をはじめとする令和6年度執行部の皆さん、皆さんの活躍に大いに期待しています。

生徒会活動の目標は「生徒会活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団や社会の一員としてよりよい学校生活づくりに参画し、協力して諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を育てる。」こと

また、その内容は、生徒会の計画や運営、異年齢集団による交流、生徒会の諸活動についての連絡調整、学校行事への協力、ボランティア活動などの社会参加と多岐にわたっています。生徒会活動の充実が自治的で誰もが真に楽しい学校づくりにつながります。ぜひどんどんアイデアを実現させていきましょう。

グランドデザインで示していますが、水俣二中は先生と生徒が両輪となって前に進む学校です。どちらか一方の思いや頑張りだけでは、車はその場を回るだけです。先生たちも全力で応援します。一緒によりよい二中を創り上げていきましょう。



【防災教育】060117

今日は NPO 法人防災 WEST の早田さん、今村さん、気象庁熊本气象台から多くの皆様にご来校いただき、1年生の防災学習を行いました。熊本地震や7月豪雨の体験を思い出しながら、また能登半島地震についても自分事として考えながら、防災について真剣な学びができました。

災害は「まさか」ではなく、「いつか」起きるもの。「考える」「判断する」「行動する」を目標として臨みました。ワークショップでは、各班のお題に応じて「どんな準備をするか、どんな行動をとらなければならないか」を考え、発表しました。また、マイタイムライン作成では、水俣市のハザードマップを見ながら、自分の家を確認し、災害発生時にどのような行動をしていくか考えることができました。

最後に、早田さんからは、「中学生は守られる立場ではなく、守る立場。選択肢を増やしておいて、判断、行動できるようにしてほしい」とお話がありました。

今日は阪神淡路大震災から29年。今年に入って、「まさか」の元日に能登半島地震が発生しました。「まさか」ではなく、「いつか」起きる災害について考え、ご家庭でも防災について話をするきっかけとしてほしいと思います。

【立志式】060119

2年生の立志式を行いました。生憎の雨のため、湯の児に行くことはできませんでしたが、体育館で一人一人が決意表明をしました。



【2年生の皆さんへ】060120

アウトドア用品の総合メーカー、株式会社モンベルが中心となり活動が続けるボランティア集団「アウトドア義援隊」が能登半島地震の被災者支援をはじめました。

そのモンベルの代表取締役会長、辰野勇さんは皆さんより少し上の16歳の時に、最後は1800mの垂直の岩盤が待っているアイガー北壁(、標高333mの中尾山6個分の高さ)に初登頂したハインリッヒ・ハラーの体験記『白い蜘蛛』を国語の教科書で読み、感動して、

- ・10年後の26歳でアイガー北壁に登ること
- ・28歳で山にかかわるビジネスを始めること

という目標を立てました。まさに志を立てた瞬間です。

そして、何を始めたと思いますか。筋トレ、ランニング、登山の訓練に取り組むと言うのが普通の発想だと思いますが、辰野さんは「アイガー北壁」と書いた貯金箱を作りました。夢に終わらせない、具体的な取組を始めたのです。

辰野さんは予定よりも早い5年後に、最年少記録の21歳でアイガー北壁登攀に成功しました。登山中はあまりの過酷さに、二度と山には登らないと思ったそうですが、山頂からマッターホルンが見えた瞬間に、次はあの山だと決意したそうです。

2年生の皆さん、この立志式を決意の日、具体的な目標、期限を決め動き出す日にしましょう。夢に向かって挑戦する中学生に期待し、応援しています。



【ゴミ拾い】060122

生徒会執行部は毎週1回、常時活動として学校敷地周辺の朝のゴミ拾いをしています。が、ゴミが落ちていなかった日はありません。フェンスの中に食べ物や飲み物の容器が投げ込んであることもしばしばです。先日はタバコの吸い殻を多く拾いました。自分で持って帰ればよいのに。とても残念に思うことです。

【面接練習】060127

1月に入り、3年生は高校入試の面接練習をしています。昨日が最終日でしたが、何度も何度も練習に来た生徒もいます。覚えたことを一生懸命思い出して話そうとすると、忘れてしまい頭が真っ白になることもあります。リラックスして臨みましょう。これまで一所懸命中学生生活を送ってきた皆さんならば、人柄や思いは絶対に伝わります。





【ギャラリー二中】 060208

玄関から職員室に向かう廊下は美術の授業の作品ギャラリーになっています。今回は3年生の螺鈿工芸のティッシュボックスです。「いい仕事してますねえ～」と言いたくなるような作品がずらりと並んでいます。

【高齢者との交流】 060209

9日（金）に3年生は高齢者との交流授業を行いました。体育館での卓球バレーや、高齢者福祉センターでのeスポーツによる交流を通して福祉について学びました。さあ、放課後は公立高校前期選抜の結果通知です。



【ファンレター】 060214

英語の授業で「英文でファンレターを書く」ことに取り組んでいます。中には返事やカードなどを送り返してくれる有名人もいます。2年生のHMくんのところには、とあるプロサッカー選手からカードが送られてきました。嬉しくてサッカーの練習にも気合が入りました。

【出前授業】 060224

22日（木）の午後から、水俣高校の先生と生徒の皆さんに協力いただき、2年生技術科の木工の授業を行いました。先輩方は釘一本、打ち込み方のレベルが違いました。



【市民駅伝競走大会】 060225 第51回市民駅伝競走大会が開かれ、「職域の部」に水俣二中職員チームも出場、各区の代表としてたくさんの二中学生も出場しました。二中3年生（Winner's）とバドミントン部（B. T. II）もチームをつくって出場、Winner'sは見事優勝しました。おめでとう！



【福祉のまち歩き体験】 060226

今日の3年生の福祉体験学習は「福祉のまち歩き」体験です。水俣市内のいろいろなコースを車椅子（肢体不自由）やアイマスク（視覚障害）の方々の気持ちになって回り、課題を探りました。水俣市内のいろいろなコースを車椅子や目隠して回り、課題を探りました。



【出前授業2】 060227

今日は2組の出前授業でした。水俣高校のみなさん、大変お世話になりました。おかげさまで良い作品ができました。



【清里中学校との交流】 060229

27日（火）の総合的な学習の時間に、1年生はオンラインで北海道の清里中学校と交流を行いました。1年間、水俣について学んできたことを伝えました。二中学生は清里中の雪景色に驚き、清里中の皆さんからは半袖姿の二中司会者のMさんに「夏？」という反応があったそうです。

※清里中のHP（ブログ）でも紹介されています。



【熊本県立高校卒業式】 060301

生徒会執行部による朝の闘魂碑周りの整備風景です。新執行部にも伝統が受け継がれています。私も始めてから12年目、活動が生徒の手に移っていることがとても嬉しいです。

午前中は熊本県立水俣高等学校の卒業証書授与式に参列してきました。菅校長先生からは式辞の中でネルソン・マンデラ氏（元南アフリカ大統領で、平等を求める闘いに生涯をささげ、南アフリカの人種隔離政策、アパルトヘイトの終焉に貢献した公民権活動家）の「生きるうえで最も偉大な栄光は、決して転ばないことにあるのではない。転ぶたびに起き上がり続けることにある。」という言葉が贈られました。

【クラスマッチ】 060307

体育委員会では3年生の中学校生活の思い出づくりにドッチボールクラスマッチを計画しました。3年生は今日の1・2・5・6校時は卒業式の練習、間の3・4校時を使って最後のクラスマッチです。総当たり方式で全クラス同士が対戦、楽しく汗を流しました。明日はいよいよ修了式・同窓会入会式です。





【最後の給食】060308

卒業生の中学校生活最後の給食です。メニューは野菜スープ、コロコロサラダ、ハンバーグのイタリアンソース、黒糖パン、牛乳、お祝いデザートでした。よく噛んで、味わって残さず食べましょう。

【佐敷城下祭り】060309

5日(火)の熊本日日新聞でも紹介されていましたが、3月3日(日)に佐敷城下祭りが開かれました。本校のTさんも招待されて参加、プラ素材にグレードアップした甲冑姿で葦北鉄砲隊とともに佐敷城を守り抜きました。

段ボール甲冑は「どうする家康」で使われた甲冑、エンジェルスで使われたものと同タイプの兜と一緒に佐敷中近くの「桝屋」に展示されました。



【第13回卒業証書授与式】060310

卒業生の想いのこもった良い式でした。いろいろな方からとても良い式だったという声をかけていただきました。

卒業生の未来に幸有らんことを祈念します。



【野球九州大会】060323

水俣市4中学校合同チームが佐賀県立森林公園野球場(さがみどりの森野球場)で開催される第21回九州中学生選抜軟式野球大会に出場しています。選手は朝6時半に水俣二中を出発しました。試合は11時40分開始の予定です。勝利を期待し、応援しています。

【退任式】 060327

退任式を行いました。転出される先生方は、二中に対するたくさんの思いを伝えて式場を後にされました。ネット上での発表が28日（木）の夕方、朝刊への掲載が29日（金）という事です。異動先等の詳細は二中HPでは29日（金）早朝にアップします。



【制服披露】 060328

卒業生が退任式の後にいったん帰宅し、高校制服を見せに来てくれました。あれれ、良く見ると一人だけ何かが違うような…。



【ごあいさつ】 060329

今回の定期異動で7名の先生方が昇任・転任されることになり、今日の朝刊に掲載されました。これまで大変お世話になりました。新天地でのご活躍を祈念いたします。※名前（二中勤務年数）

吉田 稔（3）→八代市立坂本中（校長昇任）

中村和宏（4）→水俣二中（教頭昇任）

田中 淳（5） 小西翔太（3） 日巻 杏（3） 徳永さおり（5）

赤澤由紀（7）

【夢を実現する中学生】 060331

豊臣秀吉がまだ足軽という下級の兵士だったころ、他の足軽たちと集まって「どんな望みがあるか」を互いに言い合うことになりました。

足軽たちは口々に、「殿様になりたい」、「百万石（300億円くらい）の国をとりたい（肥後藩で52万石）」と言いましたが、秀吉はこう言いました。

「今より百石（300万円くらい）多くもらえる身分になりたい」。すると他の足軽たちは「なんて夢の小さいやつだ」と一斉に笑い出しました。

そこで秀吉は、こう言ったそうです。「おぬしらは所詮かなえられない望みを言い合っているにすぎない。俺の目標は頑張れば必手に入るものだ。空頼みではなく手の届く望みなのだ」手を伸ばせば届く小さな夢をかなえ続ける事で、とてつもなく大きな夢に手が届くようになります。令和6年度の学校教育目標は「自立心にあふれ、夢を実現する中学生」です。